

AEDトレーナーが寄贈されました

～故人の救命救急にかける思い、当消防本部へ感謝の気持ちを込めて～

令和4年9月2日、昨年8月に亡くなられた故内田聖人氏（享年46歳）の一周忌にあたり、ご家族である内田明子様より当消防本部にAEDトレーナー1台（自動体外式除細動器）を寄贈していただきました。故内田聖人氏におかれましては、同消防本部に21年勤務され救急救命士でありながら、救急業務のみならず警防、予防業務等の消防業務に貢献されました。

寄贈にあたり、応急手当の普及啓発、救命率の向上に寄与するもので、住民の生命、身体を守る消防行政の推進に多大な貢献があり、その功績に対し感謝状を贈呈しました。

AEDトレーナーは、今後の救命講習等に活用していきます。

